

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成24年7月5日 (2012.7.5)

【公開番号】特開2011-8538(P2011-8538A)
 【公開日】平成23年1月13日 (2011.1.13)
 【年通号数】公開・登録公報2011-002
 【出願番号】特願2009-151460(P2009-151460)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 4 1 9 B

G 0 6 F 17/21 5 7 0 D

【手続補正書】
 【提出日】平成24年5月17日 (2012.5.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

質問文及び当該質問文に対応する回答文を含む文章に含まれる複数の語句と、当該語句どうしのあらかじめ定められたつながりを表すリンク情報とを含む文章データを複数取得する取得手段であって、前記質問文を表す質問データを取得する第 1 の取得手段と、前記回答文を表す回答データを取得する第 2 の取得手段とを有する取得手段と、

前記第 2 の取得手段により取得されたある回答データに含まれる第 1 の語句と同一又は類似の意味を有する第 2 の語句を含む他の回答データが前記第 2 の取得手段により取得されると、当該第 2 の語句からあらかじめ決められた範囲の数のリンク情報を介してつながりを有する第 3 の語句を当該他の回答データから特定する特定手段と、

前記第 1 の取得手段により取得された質問データであって、前記特定手段により特定された第 3 の語句を含む前記他の回答データに対応する質問データに含まれる語句を少なくとも含む出力データを出力する出力手段と

を備え、

前記他の文章データは、第 1 の文章データと、当該第 1 の文章データに含まれる語句と同一又は類似の意味を有し、当該語句と関連付けを有する語句である関連語を含む第 2 の文章データとを含み、

前記特定手段は、

前記第 1 の文章データと前記第 2 の文章データとが前記関連語により関連付けられる場合に、当該関連付けと前記リンク情報とに基づいて前記第 3 の語句を特定する

ことを特徴とするデータ出力装置。

【請求項 2】

前記リンク情報が、前記つながりに応じた重み付けを有し、

前記特定手段が、前記リンク情報の数と各々のリンク情報が有する重み付けとに基づいて語句を特定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載のデータ出力装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のデータ出力装置と、

前記出力手段により出力された出力データに応じた語句を表示する表示手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

コンピュータを、

質問文及び当該質問文に対応する回答文を含む文章に含まれる複数の語句と、当該語句どうしのあらかじめ定められたつながりを表すリンク情報とを含む文章データを複数取得する取得手段であって、前記質問文を表す質問データを取得する第 1 の取得手段と、前記回答文を表す回答データを取得する第 2 の取得手段とを有する取得手段と、

前記第 2 の取得手段により取得されたある回答データに含まれる第 1 の語句と同一又は類似の意味を有する第 2 の語句を含む他の回答データが前記第 2 の取得手段により取得されると、当該第 2 の語句からあらかじめ決められた範囲の数のリンク情報を介してつながりを有する第 3 の語句を当該他の回答データから特定する特定手段と、

前記第 1 の取得手段により取得された質問データであって、前記特定手段により特定された第 3 の語句を含む前記他の回答データに対応する質問データに含まれる語句を少なくとも含む出力データを出力する出力手段

として機能させるためのプログラムであって、

前記他の文章データは、第 1 の文章データと、当該第 1 の文章データに含まれる語句と同一又は類似の意味を有し、当該語句と関連付けを有する語句である関連語を含む第 2 の文章データとを含み、

前記特定手段は、

前記第 1 の文章データと前記第 2 の文章データとが前記関連語により関連付けられる場合に、当該関連付けと前記リンク情報とに基づいて前記第 3 の語句を特定する

ことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の請求項 1 に係るデータ出力装置は、質問文及び当該質問文に対応する回答文を含む文章に含まれる複数の語句と、当該語句どうしのあらかじめ定められたつながりを表すリンク情報とを含む文章データを複数取得する取得手段であって、前記質問文を表す質問データを取得する第 1 の取得手段と、前記回答文を表す回答データを取得する第 2 の取得手段とを有する取得手段と、前記第 2 の取得手段により取得されたある回答データに含まれる第 1 の語句と同一又は類似の意味を有する第 2 の語句を含む他の回答データが前記第 2 の取得手段により取得されると、当該第 2 の語句からあらかじめ決められた範囲の数のリンク情報を介してつながりを有する第 3 の語句を当該他の回答データから特定する特定手段と、前記第 1 の取得手段により取得された質問データであって、前記特定手段により特定された第 3 の語句を含む前記他の回答データに対応する質問データに含まれる語句を少なくとも含む出力データを出力する出力手段とを備え、前記他の文章データは、第 1 の文章データと、当該第 1 の文章データに含まれる語句と同一又は類似の意味を有し、当該語句と関連付けを有する語句である関連語を含む第 2 の文章データとを含み、前記特定手段は、前記第 1 の文章データと前記第 2 の文章データとが前記関連語により関連付けられる場合に、当該関連付けと前記リンク情報とに基づいて前記第 3 の語句を特定する構成を有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の請求項2に係るデータ出力装置は、請求項1に記載の構成において、前記リンク情報が、前記つながりに応じた重み付けを有し、前記特定手段が、前記リンク情報の数と各々のリンク情報が有する重み付けとに基づいて語句を特定する構成を有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の請求項3に係る表示装置は、請求項1又は2に記載のデータ出力装置と、前記出力手段により出力された出力データに応じた語句を表示する表示手段とを備える構成を有する。

本発明の請求項4に係るプログラムは、コンピュータを、質問文及び当該質問文に対応する回答文を含む文章に含まれる複数の語句と、当該語句どうしのあらかじめ定められたつながりを表すリンク情報とを含む文章データを複数取得する取得手段であって、前記質問文を表す質問データを取得する第1の取得手段と、前記回答文を表す回答データを取得する第2の取得手段とを有する取得手段と、前記第2の取得手段により取得されたある回答データに含まれる第1の語句と同一又は類似の意味を有する第2の語句を含む他の回答データが前記第2の取得手段により取得されると、当該第2の語句からあらかじめ決められた範囲の数のリンク情報を介してつながりを有する第3の語句を当該他の回答データから特定する特定手段と、前記第1の取得手段により取得された質問データであって、前記特定手段により特定された第3の語句を含む前記他の回答データに対応する質問データに含まれる語句を少なくとも含む出力データを出力する出力手段として機能させるためのプログラムであって、前記他の文章データは、第1の文章データと、当該第1の文章データに含まれる語句と同一又は類似の意味を有し、当該語句と関連付けを有する語句である関連語を含む第2の文章データとを含み、前記特定手段は、前記第1の文章データと前記第2の文章データとが前記関連語により関連付けられる場合に、当該関連付けと前記リンク情報とに基づいて前記第3の語句を特定するための構成を有する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項1、3、4に記載の構成によれば、ある文及び該文における語句とあらかじめ定められた関連を有する他の文を得るための示唆となる語句を出力することが可能となる。

請求項2に記載の構成によれば、特定手段が、語句どうしのつながりの有無だけではなく、つながりを有する場合のそのつながりの程度に基づいて語句を特定することが可能となる。